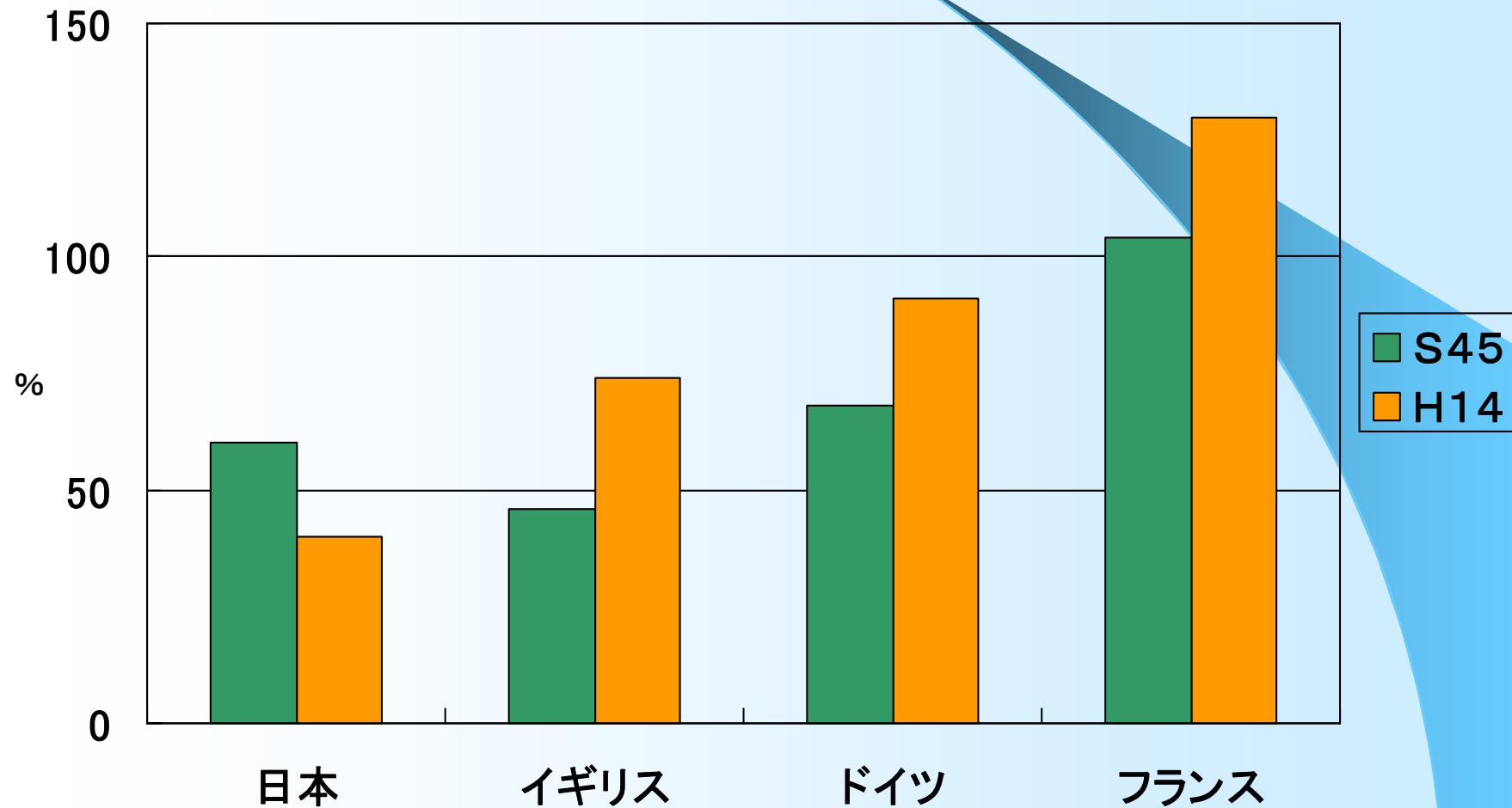


輸入食品の安全確保について

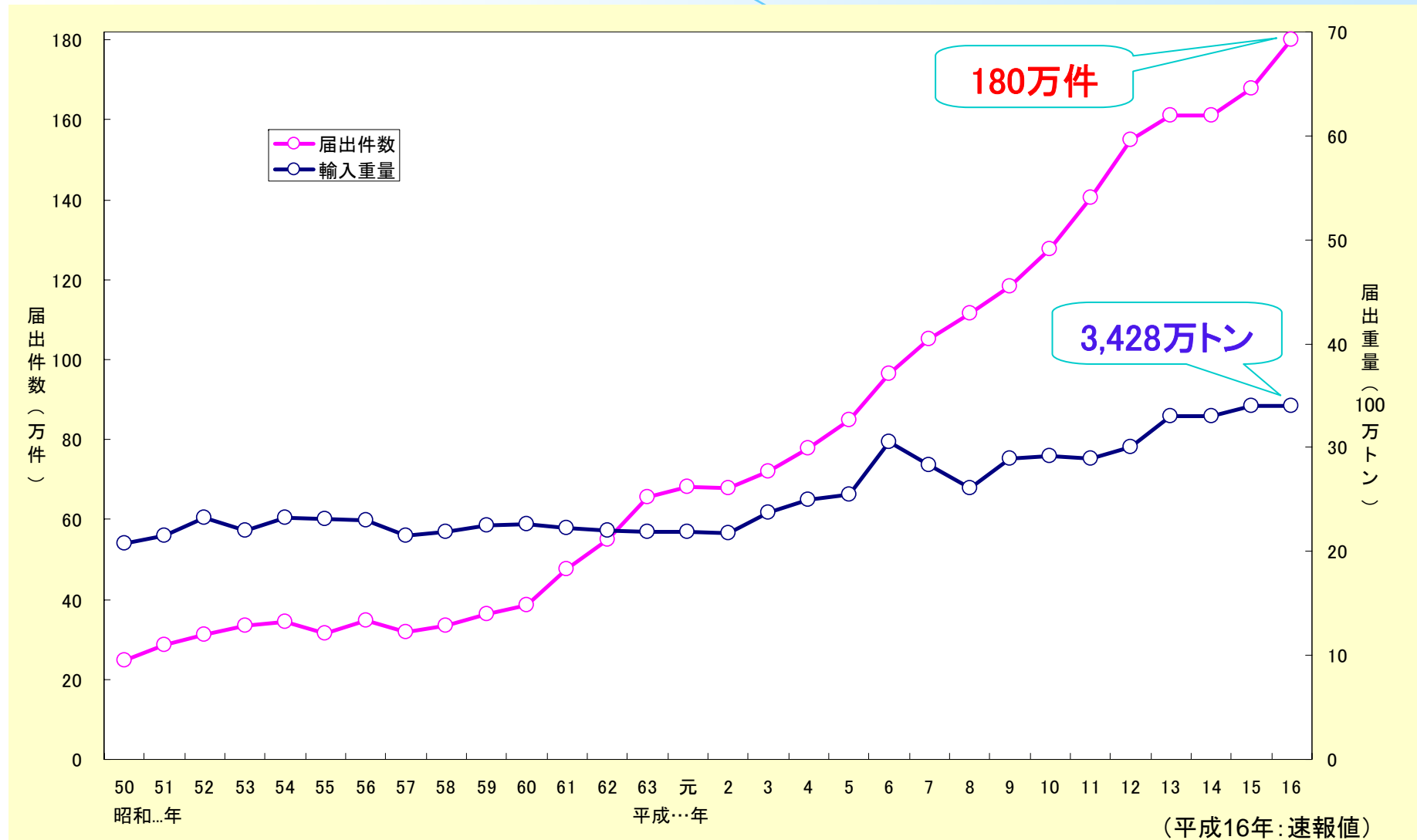
平成17年10月11日
厚生労働省医薬食品局食品安全部

主要先進国の総合食料自給率 (カロリーベース)

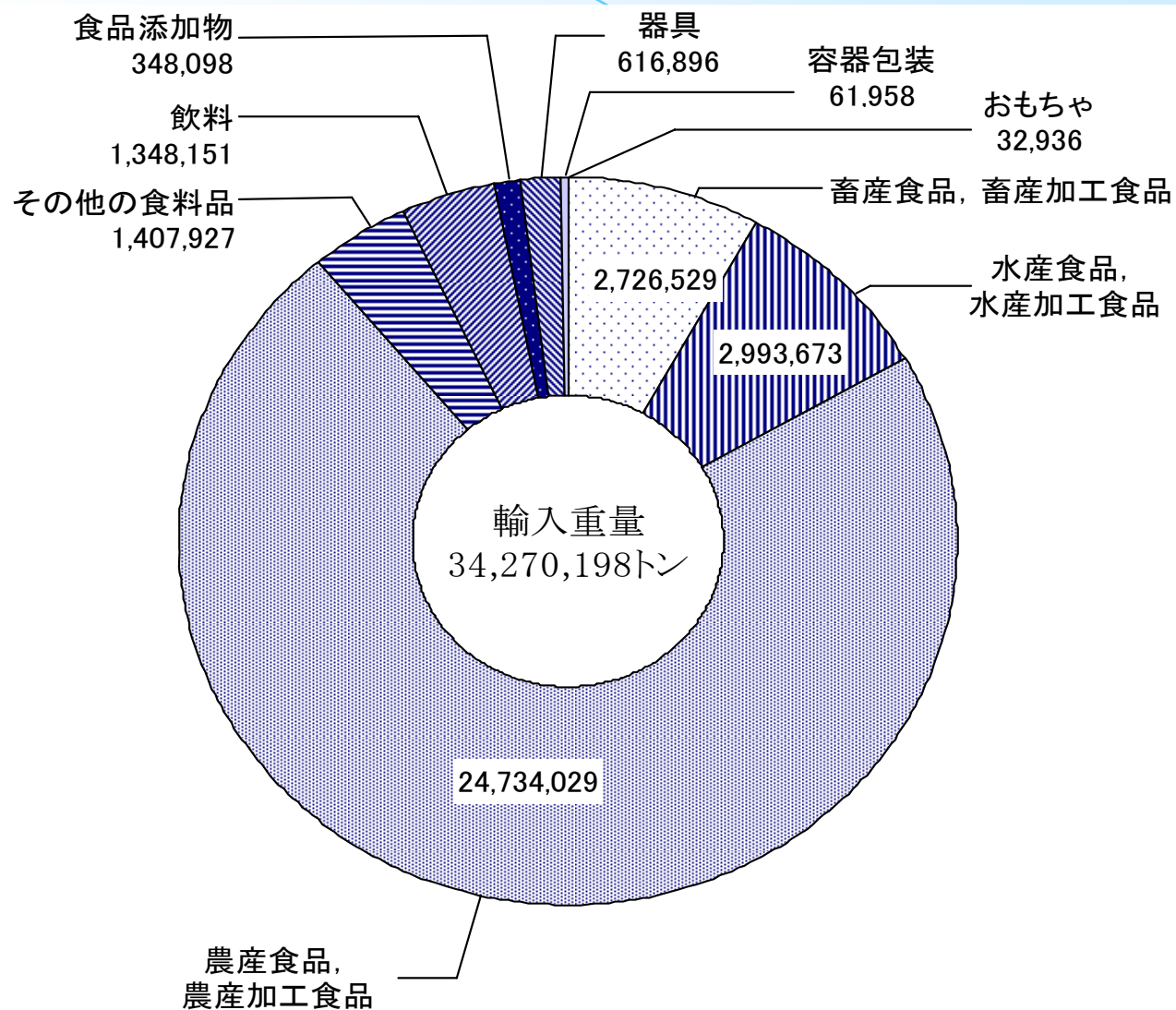


※農林水産省「供給熱量総合食糧自給表」より 2

食品等の輸入届出件数・重量推移



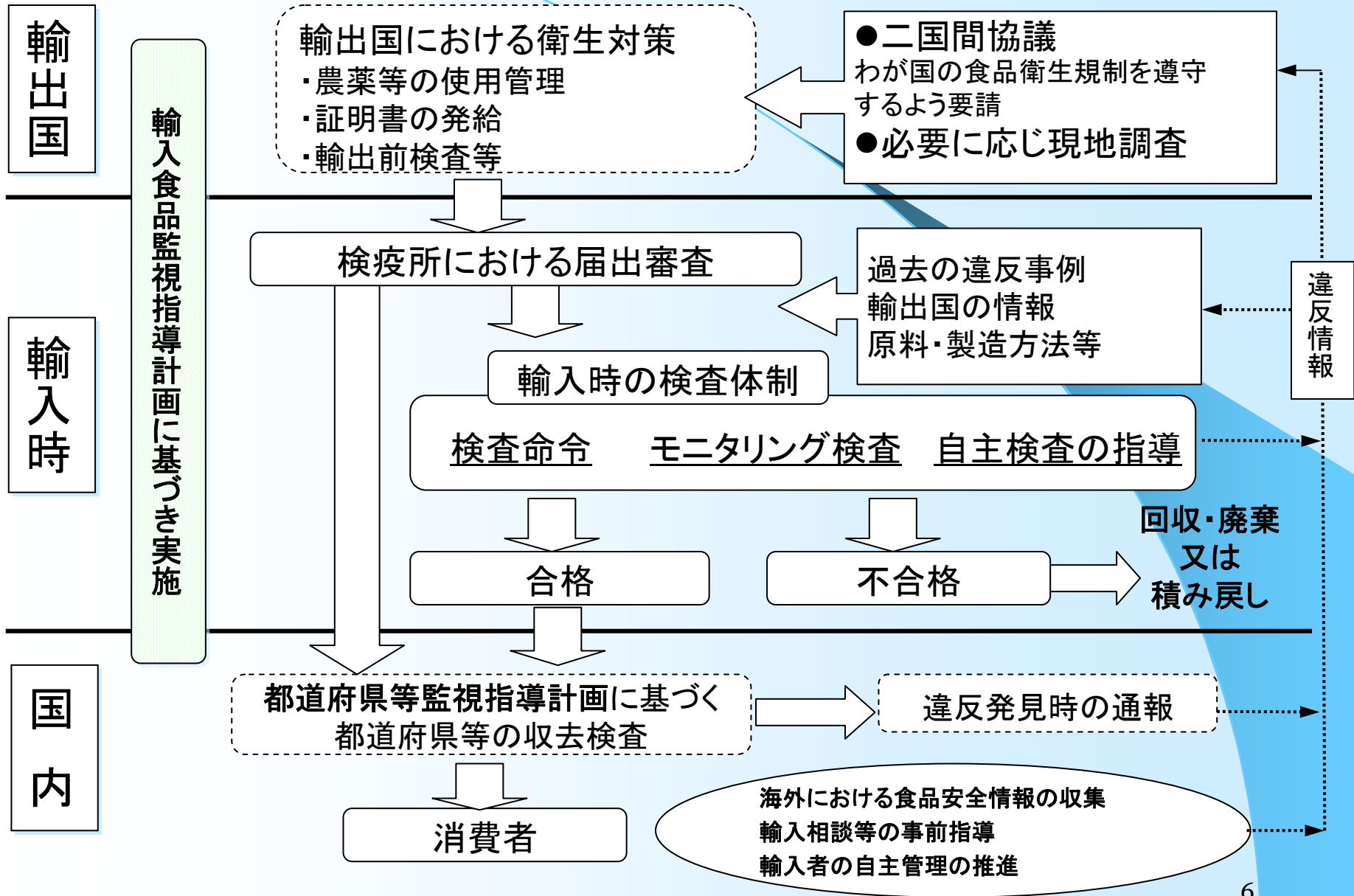
食品等の輸入の状況(平成16年)



安全確保の基本的な考え方

- 国の内外における食品供給行程の各段階において適切な措置を講じることにより行う（食品安全基本法）
- 3段階での適切な対応が必要
 - 輸出国における対策
 - 水際（輸入時）での対策
 - 国内流通時での対策

輸入食品の監視体制等の概要

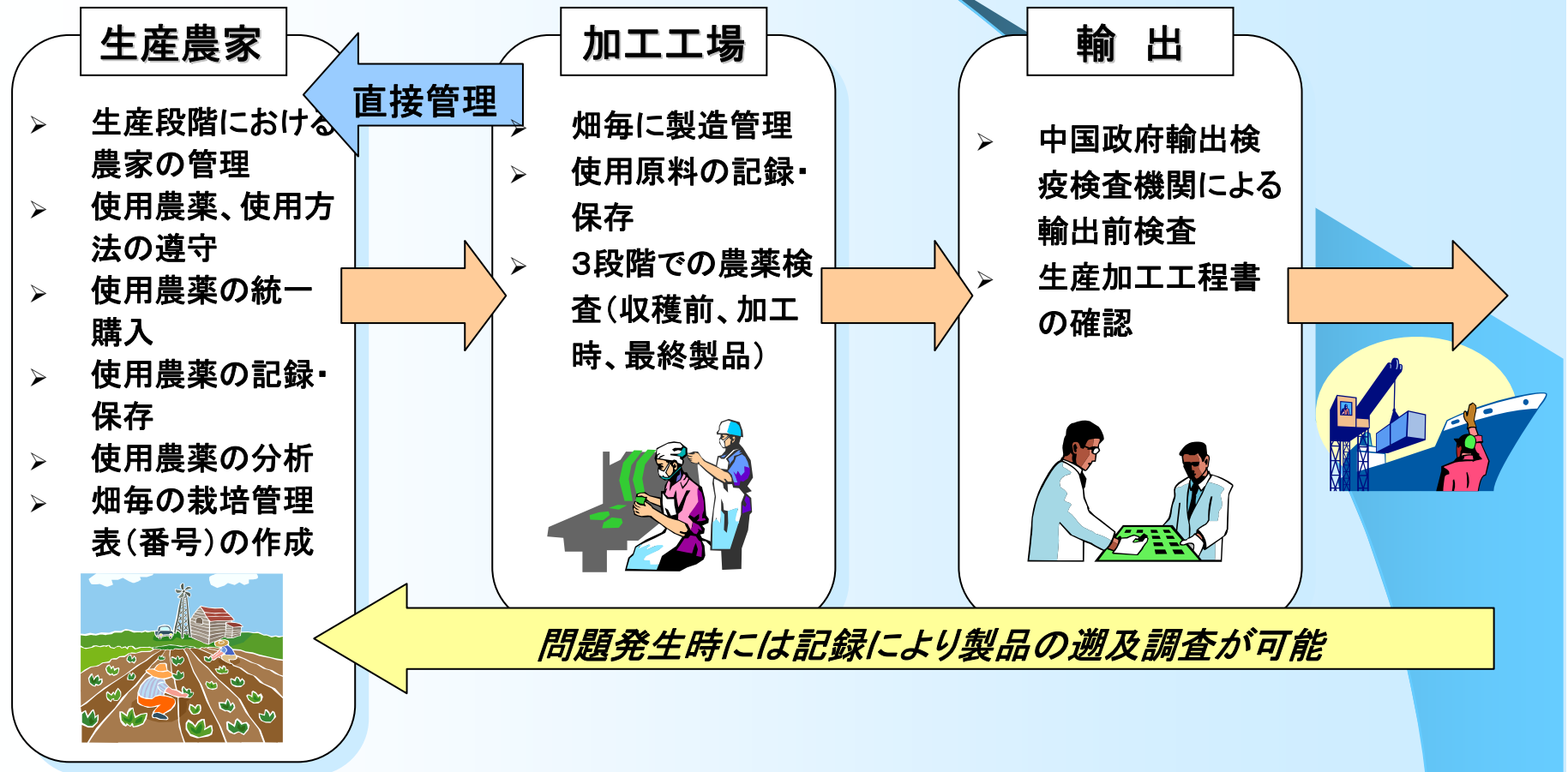


輸出国における衛生対策の推進

- 検査強化品目について、違反原因の究明及び再発防止策の確立を要請
- 2国間協議や現地調査を通じて、農薬等の使用管理、監視体制の強化、輸出前検査の推進を図る
- 生産段階での安全対策の確認が必要な場合には、専門家を輸出国に派遣

輸出国における衛生対策例

例：中国産冷凍ほうれんそう



中国産冷凍ほうれんそうの 輸入及び違反状況

クロールピリホス

年次	届出件数	届出重量	違反件数	違反重量
14	1,713件	22,568t	45件	620t
15	198件	4,555t	4件	104t
16	188件	6,795t	0件	0t
17	84件	4,053t	0件	0t

平成16年及び17年は速報値

平成14年7月～平成15年2月 輸入自粛指導措置

平成15年2月～平成15年5月 輸入自粛指導措置解除

平成15年5月～ 輸入自粛指導措置

(平成16年6月～ 山東省27登録企業に限り、自粛指導措置解除)

食品等の輸入の届出

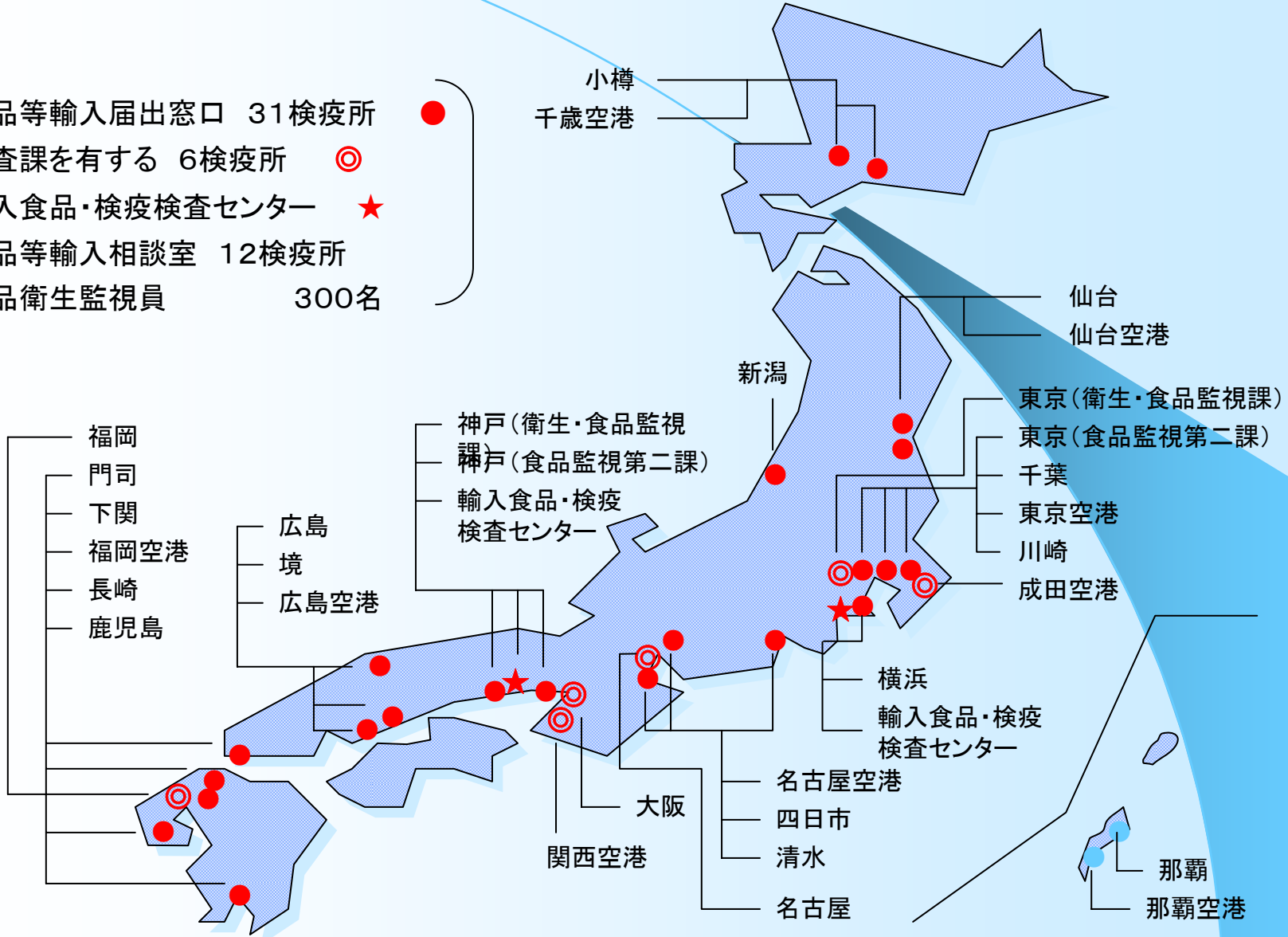
食品等を輸入しようとする者は厚生労働大臣に届出なければならない(食品衛生法第27条)

届出事項

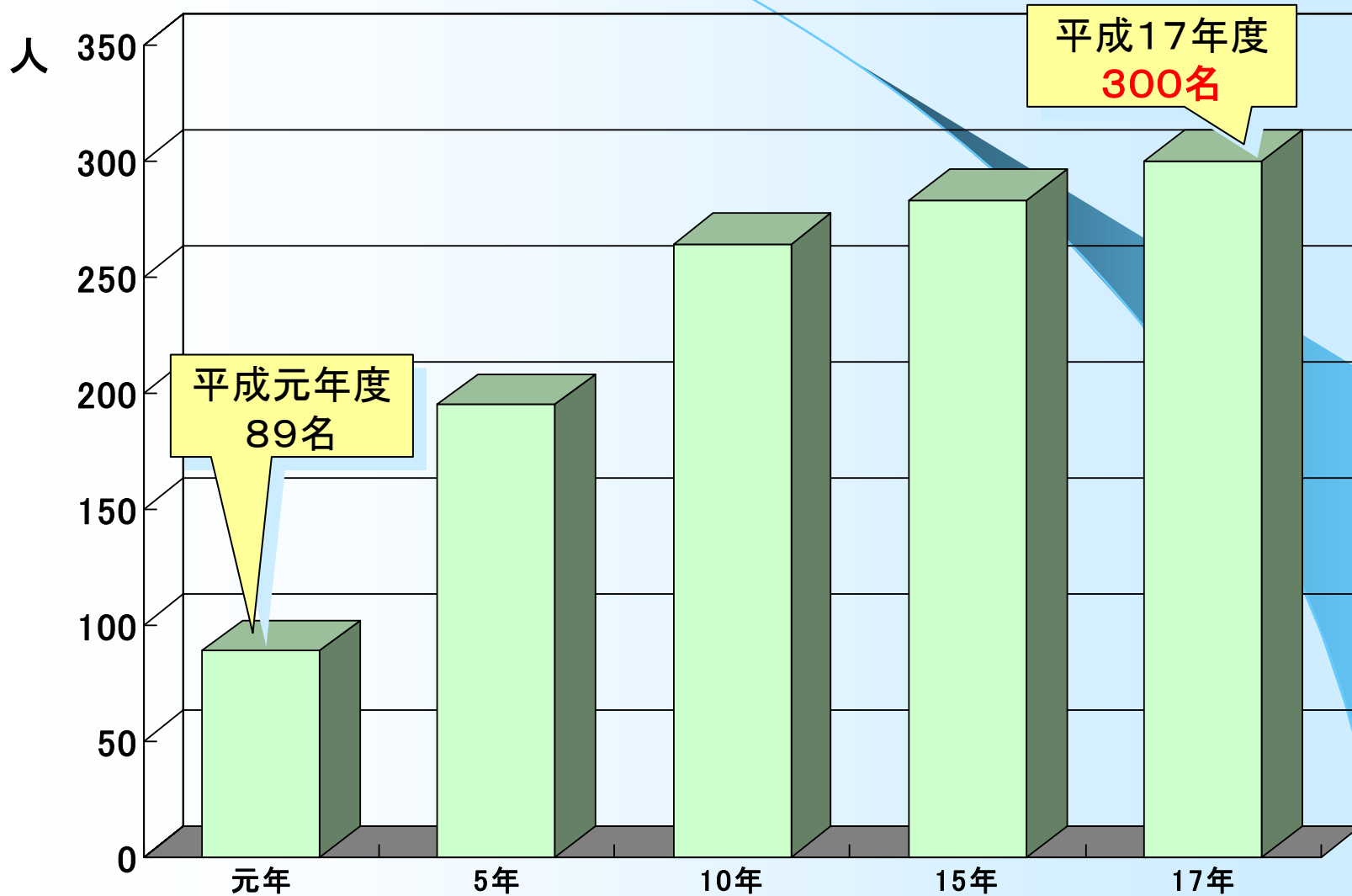
- ◆ 輸入者の氏名、住所
- ◆ 食品等の数量、重量
- ◆ 使用されている添加物の品名
- ◆ 加工食品の原材料、製造又は加工方法
- ◆ 食品衛生法による規格基準への適合

食品等輸入届出窓口配置状況

- 食品等輸入届出窓口 31検査所 ●
- 検査課を有する 6検査所 ◎
- 輸入食品・検疫検査センター ★
- 食品等輸入相談室 12検査所
- 食品衛生監視員 300名



検疫所の食品衛生監視員年度推移



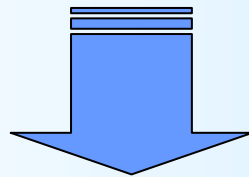
輸入時に重点的に監視指導を実施すべき項目

- 輸入届出時における法違反の有無のチェック
- 輸入時検査の実施
- 輸入者への指導
- モニタリング検査等で違反が発見された場合は、輸入時の検査を強化

輸入者への自主的な衛生管理 の実施に関する指導

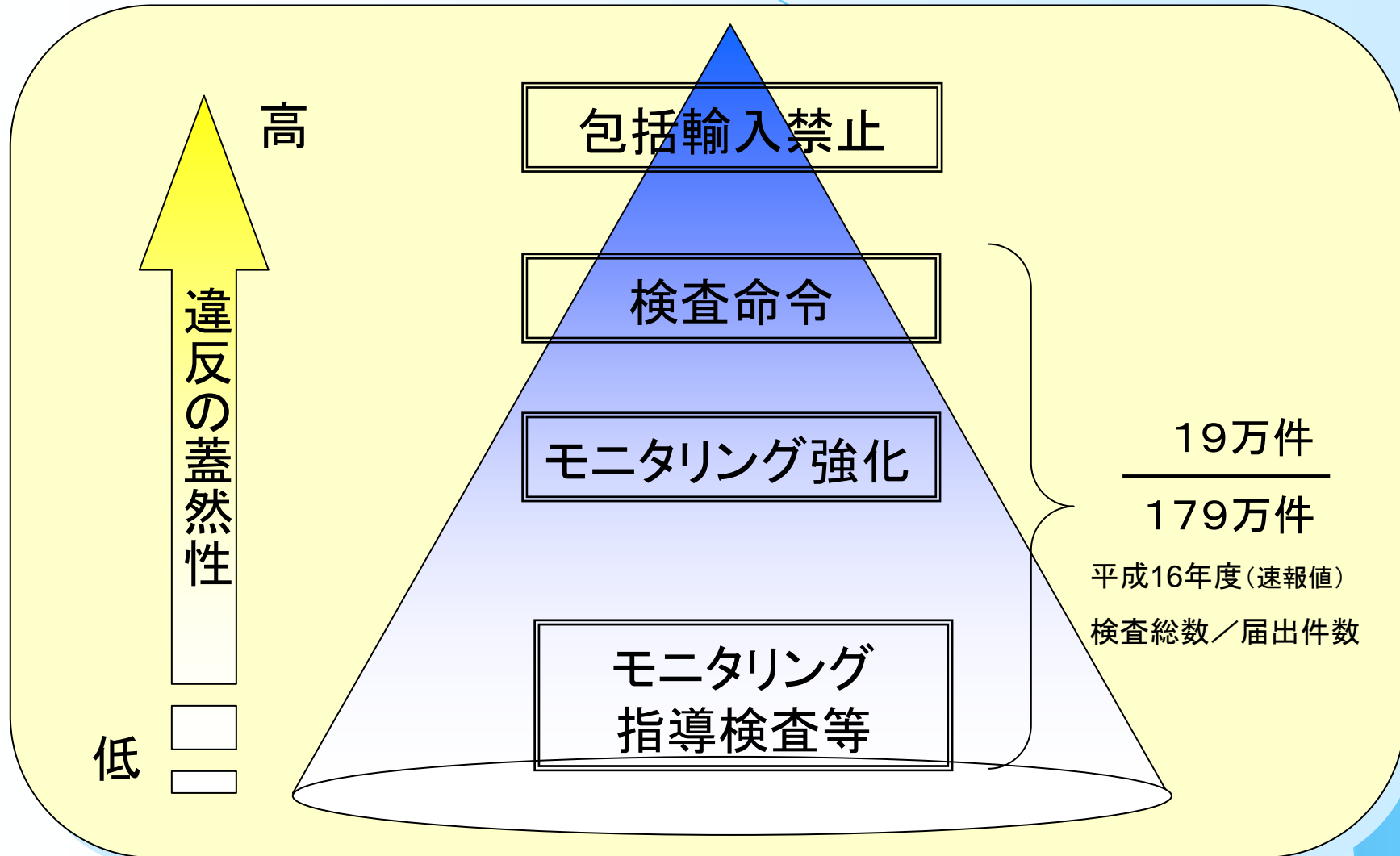
- 食品安全基本法

営業者は食品の安全性の確保について、
第一義的責任を有する



- ◆ 輸入前相談
- ◆ 自主検査の実施
- ◆ 記録の保存 等

輸入時の検査体制の概要



輸入時における検査制度

● 検査命令

- 食品衛生法の不適格の可能性が高い食品等
- 輸入者が費用負担、試験結果判明まで留置き

● モニタリング検査

- 年間計画に基づく検査
平成17年度 7万7000件
- 試験結果の判明を待たずに輸入可能

● その他の検査

- 自主検査の指導

決められた採取 方法で採取 開始



検体の受付



温度計



検体受付